

2020年12月9日

報道関係各位

抗精神病薬・双極性障害治療薬・制吐剤「オランザピン OD錠 5 mg・10 mg『明治』」の  
製剤改良にともなう「組成・性状」の一部変更承認に関するお知らせ

Meiji Seika ファルマ株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:小林大吉郎)は、本日、ジェネリック医薬品の抗精神病薬・双極性障害治療薬・制吐剤「オランザピン OD錠 5 mg・10 mg『明治』」について、製剤改良にともなう「組成・性状」の一部変更が承認されましたのでお知らせします。

本剤の有効成分であるオランザピンは、空気と接触すると変色(褐変)する性質があります。医療機関からの強い要望にお応えして、弊社研究所において製剤改良を進めました。その結果、改良後の製剤では、自動分包機内で8週間保管した際の本剤の色の変化が、最大でも試験開始時とわずかに異なる程度になりました。

Meiji Seika ファルマは、うつ病や統合失調症などアンメット・メディカル・ニーズの高い中枢神経系疾患をスペシャリティ領域の一つとし、今後も新薬とジェネリック医薬品による幅広い治療選択肢を提供することで、患者さんの治療と医療の発展に貢献してまいります。

以上